



かけがえない地球の未来を守るために、
新エネルギー産業に取り組む企業活動を応援します。
技術、製品をはじめとするあらゆる事業活動を通じて、
新エネルギー産業の現状と未来を伝えます！

TOP | 太陽光発電 | 太陽電池セル・モジュール | シリコン | 太陽電池部材 | 太陽電池製造装置 | 風力発電 | 二次電池・素材
| 電気自動車・充電器 | 燃料電池 | 太陽熱利用 | 水力発電 | バイオマス | LED照明 | スマートグリッド | エネルギー管理
| その他エネルギー | 廃棄物 | リサイクル | 水処理 | 土壌浄化 | 大気汚染処理 | 環境事業 | 排出権 | 政策 | 統計資料

2019.3.20

都内で環境・エネルギー分野がテーマの起業体験イベント開催 コーチとして東京電力ベンチャーズ代表など参加

- ◆ 企業別バックナンバー
- ◆ 地域別バックナンバー
- ◆ 掲載日別バックナンバー

起業体験イベントの「Startup Weekend」（主催：特定非営利団体 Startup Weekend）が、2019年3月8日から10日にかけて開催された。今回のテーマは、日本初となる「環境・エネルギー」。「本気で起業する」という意気込みのもと、参加者が3日間でアイデアを練り上げ、最終日には審査員が優勝チームを決めるというイベント。参加した30人が全6チームに分かれ、高校生2人、大学生1人、社会人1人のチームが優勝した。同イベントは2007年に米国で発祥、これまで世界150カ国で開催されている。

関連記事

東京電力
その他エネルギー

開催場所は、PCやスマートフォンのユーザーインターフェース（UI）デザインや設計・開発を手掛ける「グッドパッチ」（東京都渋谷区）。同社代表の土屋尚史氏は、過去のStartup Weekendにて「家計簿アプリ」のアイデアで優勝した経験を持ち、今回は審査員を務めた。土屋氏は開会の挨拶で「この出会いからビジネスになればいいし、ならなくてもビジネスパートナーとしてつながる可能性がある。頑張ってください」とエールを送った。



グッドパッチ代表の
土屋尚史氏

イベントはエネルギー業界のスタートアップ支援団体「GreenTech Labs」がサポート。東京電力ベンチャーズが協賛として一部費用負担しているほか、参加者へのコーチとして同社代表の赤塚新司氏が参加した。同じくコーチを務めた起業家で東京電力ベンチャーズ最高技術責任者（CTO）でもあるティム・ロメロ氏は「これまで電力会社は安定性を優先してきたが、これからは発電・送電のみを考える時代ではない。電力会社が苦手としているB to Cに加え、B to Bでも新たなアイデアが求められる」と話す。

(C) The Heavy & Chemical Industries News Agency, all rights reserved

掲載の記事・写真・図表などの無断転載を禁止します。著作権は(株)重化学工業通信社に帰属します。